

令和3年度使用 小・中学校用教科用図書 採択理由書

多治見市教育委員会が採択する標記の教科用図書について、下記の理由により当該発行者の教科用図書を採択した。

記

1 中学校用教科用図書

※書名は、最終使用学年のものを記載。

【種目】国語	【発行者】光村図書出版	【書名】国語 3
【選定理由】		
<ul style="list-style-type: none"><li>・「読むこと」の文学的文章教材では、学習目標の注目点を「学習の窓（巻末にもまとめられている）」で解説しており、終末の言語活動を、学習目標に沿う形で学べるよう十分配慮されている。</li><li>・全学年に情報の単元が設定されている。情報の扱い方や見方・考え方が3年間を通して身に付けられるよう十分配慮されている。</li><li>・学校図書館における指導として、1年生の「情報を集めよう」では、図書館での本の探し方や本の中からの情報の探し方を紹介し、基本的な図書館利用方法を理解できるようよく配慮されている。</li><li>・学び方は、「学習の窓」「情報整理のレッスン」「思考のレッスン」が設定され、学年ごとに系統的に学べるよう十分配慮されている。</li><li>・折り込みは1年生と3年生は2枚ずつ、2年は3枚ある。「学習の見通しをもとう」のページでは、必要な情報が得られるよう紙面の構成が十分図られている。</li></ul>		

【種目】書写	【発行者】東京書籍	【書名】新しい書写
【選定理由】		
<ul style="list-style-type: none"><li>・小学校との系統性を強く意識して構成されている。3年生では身の回りの多様な文字を通して文字文化の豊かさに触れ、1・2年生からの発展性においても十分配慮されている。</li><li>・社会や生活との関わりの中で学ぶ「生活に広げよう」において、他教科や学校、社会生活との関わりの中で、学んだ知識・技能を生かすことができるように十分工夫されている。</li><li>・「生活に広げよう」では、他教科や領域に関連させた内容が多く取り上げられており、書写で身に付けた知識・技能を他教科で生かすことができるようによく配慮されている。</li><li>・導入の「見つけよう」で、2パターンの文字を比較することを通して課題を焦点化させ、「生かそう」では他の文字に生かして書くという学習の流れが明確で、指導しやすく十分配慮されている。</li><li>・巻末資料は、学校生活で実際に使えるように十分配慮されている。</li></ul>		

【種目】地理	【発行者】東京書籍	【書名】新しい社会 地理
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元導入部に、「見方・考え方」が示されており、それらを活用して「見方・考え方」を働かせるコーナーが学習過程の中に適宜位置付けられ、学習を深められるように十分配慮されている。また、「スキルアップ」コーナーが系統立てて随時配置され、基礎的な知識や技能が確実に習得できるよう十分配慮されている。</li> <li>・ 「地理にアクセス」のコーナーで、関連した内容やより詳細に説明した内容が取り上げられ、視点も示されており、学習内容を深く理解できるよう十分配慮されている。</li> <li>・ ICT 機器を活用して利用できるコンテンツを用意し、該当箇所には「Dマーク」が付けられ、学習への興味・関心を高められるようよく工夫されている。</li> <li>・ 「日本の諸地域」の単元の終末では、「まとめの活動」が位置付けられ、思考力・判断力・表現力を育成するのに十分配慮されている。</li> <li>・ 一つ一つの資料が大きくてわかりやすいように十分配慮されている。</li> </ul>		

【種目】歴史	【発行者】東京書籍	【書名】新しい社会 歴史
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一授業時間の学習課題を解決する「チェック&amp;トライ」が設けられ、基礎的・基本的な事項を確認する「チェック」と要約や説明をする言語活動の「トライ」の2段階で学習内容が確実に定着するように十分配慮されている。</li> <li>・ 単元全体を貫く「探究課題」を立てる「導入の活動」から、一授業時間の導入資料が掲載されており、学習意欲の喚起につながるよう十分配慮されている。また、教科書の文章を補完する資料が大きく提示されており、資料に付した「図番号」が本文にも表示されているので、生徒にとって理解しやすいよう十分配慮されている。</li> <li>・ 琉球やアイヌ文化について「もっと歴史」を掲載し、通史だけでなく多文化共生の視点を持つことができるよう十分配慮されている。</li> <li>・ 章末で学習を整理する手立てが大変充実している。</li> <li>・ UDフォントを使用し、色覚特性にも配慮した色を用いており、用語解説、人名索引、事項索引などの巻末資料が十分な量で掲載されている。</li> </ul>		

【種目】公民	【発行者】東京書籍	【書名】新しい社会 公民
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の考えをまとめたり、発表・議論したりする章末の「まとめの活動」は、単元の入り口の活動とよく対応しており、問いを軸に単元を通して「思考力、判断力、表現力」を育成する工夫が十分なされている。</li> <li>・ 「導入の活動」や「みんなでチャレンジ」を位置付けるなど、主体的で対話的な学習を進められる工夫が十分図られている。</li> <li>・ 新聞資料を豊富に取り上げ、生徒が学習内容を身近に感じられる工夫がよく図られている。</li> <li>・ 各章では、導入の活動と関連させたまとめの活動を具体的に示すことで、単元を通してつながりのある学習指導と、その評価を行うことができるように十分配慮されている。</li> <li>・ 本文にUDフォントを採用し、カラーユニバーサルデザインやフラットデザインに十分配慮されている。</li> </ul>		

【種目】地図	【発行者】帝国書院	【書名】中学校社会科地図
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本および世界の自然、産業、歴史など様々な情報を地図上に記し、空間認識を伴った幅広い知識が身に付くように十分配慮されている。また、世界の州が大きな鳥瞰図で記されて、興味をもてるよう十分工夫されている。</li> <li>・地図帳の構成や方位、地図記号、索引の使い方など、地図帳の基本的な見方や使い方が巻頭の「地図帳の使い方」で、生徒にわかりやすく解説されており、学び方が身に付くよう十分配慮されている。</li> <li>・環境を中心に、SDGs（持続可能な開発目標）の観点に基づいた資料が豊富に掲載されており、生徒が調べやすいように十分配慮されている。</li> <li>・「地図活用」のコーナーを設け、教員の経験年数に関わらず扱いやすいようになり、生徒の思考を深める補助発問に活用できるよう十分配慮されている。</li> <li>・首都は黒、国名は赤で統一されていて、色鮮やかな中で見やすいよう、大変よく配慮されている。</li> </ul>		

【種目】数学	【発行者】大日本図書出版	【書名】数学の世界 3
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領記載の数学科の目標や内容等を考慮し、教科書の題材や学習内容、学習活動の構成・配列がなされている。また、既習の学習内容とのつながりを丁寧に扱うなど十分配慮された構成・配列になっている。</li> <li>・すべての単元において、身に付けた知識・技能を活用して問題解決する場面が位置付けられており、学んだことをより深めたり、新たな数学のよさを発見したりできるよう十分配慮されている。</li> <li>・数学をよりよく学べるよう、QRコードを用いたデジタルコンテンツが50準備され、コンピュータや情報通信ネットワーク等を活用できる工夫がされている。</li> <li>・教科書の各ページに、学習活動の配当時間が例示されており、教師による授業展開や生徒の家庭学習時間（予習）の目安として活用できるよう十分配慮されている。</li> <li>・UDフォントが使用されている。また、第1学年は他学年よりも1段階文字が大きくなっており、生徒の発達段階に応じて配慮がよくなされている。</li> </ul>		

【種目】理科	【発行者】東京書籍	【書名】新しい科学 3
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節や系統性を考慮して4領域を配置している。知識・技能の習熟をねらい、章末問題や単元末に「学習内容の整理」や「確かめと応用」が用意されている。</li> <li>・「日常生活や社会との関連」は3学年で合計149箇所あり、十分な量である。章末の「学んだことをつなげよう」では学習したことを日常生活につなげることができるよう工夫している。「他教科等との関連」は3学年合計41であり、5者で最も多い。</li> <li>・保護メガネの着用、ケガに注意、薬品の取り扱いに注意など、安全上の留意事項に対して視覚的に注意を喚起するよう工夫している。巻末資料には、「理科室の決まり」、「地震が起きた時の対応」、「応急処置」等が掲載されている。</li> <li>・「問題発見」から「課題に対する結論を表現しよう」まで、授業の流れに沿った構成となっており、結果の分析や考察のための視点が位置付けられている。</li> <li>・目次と凡例等を見開き1ページで示していることや、イラストに使用する色を制限する等、ユニバーサルデザインによく配慮しており、見やすい。</li> </ul>		

【種目】音楽	【発行者】教育芸術社	【書名】中学生の音楽
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽科で身に付ける資質・能力が生徒にも分かるよう構成されており、何を学ぶのかを3つの資質・能力で明示している。また「音楽を形づくっている要素」についても教材ごとに表示し、大変工夫されている。</li> <li>・学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感できる題材が充実しており、音楽文化についての理解を深める学習ができるよう大変配慮されている。さらに、生涯にわたり音楽文化に親しむ態度を育むことができるよう、資料の工夫が十分図られている。</li> <li>・地域に伝わる伝統音楽の歴史やよさを学び取ることで、次世代に受け継いでいくことの大切さを感じ取ることができるよう大変よく工夫されている。</li> <li>・二次元コードなど教材についての資料が示され、教材研究に配慮されている。また、9か年の系統性や既習事項とのつながりが明確で、指導計画が立てやすい。</li> <li>・UDフォントを使用し、鮮やかな写真やイラストを多く掲載している。綴じ紐で製本されていることで開きやすく、大変扱いやすい構造となっている。</li> </ul>		

【種目】器楽	【発行者】教育芸術社	【書名】中学生の器楽
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダーの学習では、写真や図が豊富で、こつを分かりやすく説明する等大変配慮されている。また、様々な難易度の練習曲が掲載されており、技能向上に十分な分量である。</li> <li>・学んだことを生かすアンサンブルの教材や、ソロで演奏できる教材があり、クラシックからポップスまで、幅広いジャンルから教材が取り上げられていて、レパートリーを増やしたくなるような教材が大変充実している。</li> <li>・「日本音楽の楽器編成」では、我が国の伝統芸能で使用される和楽器が一目でわかるよう大変工夫されている。</li> <li>・学習目標や共通事項が一目で分かるように明示されていて、指導計画が立てやすい。また、奏法の図解等、技能の定着を図る配慮が大変よくされている。</li> <li>・UDフォントを使用し、鮮やかな写真やイラストを多く掲載している。綴じ紐で製本されていることで開きやすく、大変扱いやすい構造となっている。</li> </ul>		

【種目】美術	【発行者】日本文教出版	【書名】美術
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3観点について、各題材においてバランスよく配置されている。また、発想したことが鑑賞に、鑑賞したことが発想や構想に生かされるように工夫されている。</li> <li>・生徒が自ら主題を生み出せるように、様々な作品や情景写真、発想や構想の手立てを掲載し、一人一人の発想・構想力を育んだり、表現の幅を広げたりできるなど、主体的に学習に取り組む態度の育成に効果的である。</li> <li>・映像メディアを活用した学習として、撮影した動画や画像を編集し、映像を使って情報を伝える題材が位置付いている。デジタルカメラを使用した構図や撮影ショットによる効果、動画作成の手順、VRの鑑賞などの事例・技法も効果的に位置付いている。</li> <li>・見開き2頁で一つの題材が扱われ、生徒作品、作者の言葉等が位置付き、題材の流れがイメージしやすい構成になっているため、教員の経験にかかわらず指導できる。</li> <li>・UDフォントや、マークを含め全ページにわたるカラーユニバーサルデザイン、色覚特性への対応等、多様な特性に応じる配慮がされている。</li> </ul>		

【種目】技術	【発行者】東京書籍	【書名】新しい技術・家庭 技術分野
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの編においても「技術の原理・法則と仕組み」「問題解決」「社会の発展」という順に構成されており、学びやすい配列で必要な知識及び技能を習得できるように工夫されている。問題解決の学習過程に沿って構成され、「問題解決カード」を使い、主体的に学習できるようにしている。</li> <li>・各編の導入では、技術の見方・考え方を働かせながら、どのように最適化し、活用していくかという視点で具体例が多く紹介されている。また「やってみよう」や「調べてみよう」のように、家庭でも取り組みやすい内容と量になっている。</li> <li>・「技術の匠」の中で、技術開発に携わる方を多く紹介している。</li> <li>・「導入」「展開」「まとめ」の構成で、教科書の流れに沿って授業を組み立てることができる。さらに、各節の冒頭には、「目標」「キーワード」が示され、授業のポイントがわかりやすいよう配慮されている。終末には、評価がしやすい工夫がされている。</li> <li>・UDフォントを使用し、題、本文、作業の説明、図等でフォントの種類や色、大きさが使い分けられており、どの生徒にも読みやすいよう配慮されている。</li> </ul>		

【種目】家庭	【発行者】東京書籍	【書名】新しい技術・家庭 家庭分野
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「B領域」「C領域」「A領域」の順で、自身から家族・地域へ、自立から共生へ時間軸と空間軸を意識した配列が大変よく工夫されている。</li> <li>・編の導入に、写真やイラストから学習の見通しがもてる工夫がされている。「生活の課題と実践」は、問題解決の道筋に沿った実践が提示され「課題の決め方」と実践方法、思考ツールが示されよく工夫されている。</li> <li>・「だし」の取り扱いでは、混合だしと煮干しだしの取り方、発展題材の「具だくさんのみそ汁」が示され、小学校の学習と関連させる工夫がされている。「蒸す」では、蒸し器がない場合の調理方法が示されている。</li> <li>・製作場面では、知識・技能を確認後、実習、簡単な小物、リメイク、幼児の小物へと発展させる配列により、関わる人を広げて身に付けた知識・技能を生活に生かす工夫がされている。実習例は4品ある。</li> <li>・実習の手順は、左から右に横の流れで大事な部分は太字、大きな写真で提示され手順が分かりやすく工夫されている。左利きの例も提示されている。</li> </ul>		

【種目】保健体育	【発行者】東京書籍	【書名】新しい保健体育
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を通して考える学習活動が設定されており、習得した知識を活用し、根拠を明らかにしてより深く思考できるよう大変よく配慮されている。</li> <li>・「活用する」「広げる」「読み物」などの項目で構成され、扱われる内容も身近な事象を紹介するなど、家庭実践を促すように配慮されている。</li> <li>・保健体育科と他教科の学習内容との関連が明記されており、関連する学習内容について総合的かつ系統的に学べるように工夫されている。</li> <li>・「見つける」「課題の解決」「広げる」という学習の流れを想定した構成となっている。また、生徒が日常生活について見つけ、考えられるよう問いが設定されている。</li> <li>・見出しや重要語句にUDフォントが用いられており、視認性を高めている。また、巻末のキーワード解説、各章末の学習内容の理解・定着を確かめる問題が位置付いており、主体的な学習を進めるための工夫がされている。</li> </ul>		

【種目】英語	【発行者】東京書籍	【書名】New Horizon 3
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の言語活動の構成には、「目的・場面・状況」を理解するための導入や、概要を把握するための「3段階読み」などの工夫があり、大変よく配慮されている。</li> <li>・SDGsに関連した各諸課題について、私たちにどんなことができるかを主体的に考えたり、表現したりできる活動が十分できるよう図られている。</li> <li>・ICTを効果的に活用して学習ができるよう、大変よく配慮されている。また、第1学年Unit1～5の導入時期は、音声中心に活動するよう構成されているなど、小中の接続が大変よく図られている。</li> <li>・「扉」の単元を貫く目標や終末の活動など、経験の浅い教員でも指導内容を容易に理解し、評価しやすいように十分配慮されている。また、図などを用いた文法の説明や基本文をまとめたページなど、生徒が自主的に学べるよう大変よく工夫されている。</li> <li>・紙面サイズが大きく、各ページともすっきりと見やすい。また、ページ数にもよく配慮されている。全学年、小学校単語リストを収録し、小中の接続にも配慮されている。</li> </ul>		

【種目】道徳	【発行者】東京書籍	【書名】新訂 新しい道徳 3
<b>【選定理由】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ問題」と「生命の尊さ」について、全3教材のユニット構成とされており、適切な時期に複数の内容項目から多面的・多角的に捉えられるよう構成している。</li> <li>・言葉で表現することが難しい心情の変化を可視化し、自己との対話を通して捉えられるよう「心情円」が準備されている。また、資料の内容を厳選し短時間で内容理解することで、自分との関わりを視点に考える時間が確保できるよう工夫されている。</li> <li>・教材ごとに教科との関連をマークで示している。また地域に関わりの深い教材として「6千人の命のビザ」や、「ふるさとのために」で恵那市串原町が取り上げられている。</li> <li>・巻頭にオリエンテーションが位置付けられ、「考え・議論する道徳」の学習方法を体験しながら確認できる。どの教材も、設問が「考えよう（中心発問）→自分を見つめよう（自己を振り返る発問）」という流れで示されている。</li> <li>・UDフォントの使用や、目次にある教材が4つの視点別に色分けされている工夫など、視覚特性の視点から情報が整理しやすいよう配慮されている。</li> </ul>		

## 2 小学校用教科用図書

### (1) 令和3年度使用小学校用教科用図書

令和3年度使用小学校用教科用図書については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第15条の規定により、令和2年度に使用している教科用図書と同一のものを選定した。